藤里にある世界遺産センター藤里館は、世界自然遺産白神山地に関する情報収集やアクティビティの拠点である。この建物は、青森県との県境をまたがるユネスコ登録地域の、秋田県側のビジターセンターとなっている。

センターは、1993年の白神山地の世界遺産登録に続いて1998年に開設された。センターには、白神山地の生態系に関する日本語と英語の展示がある。山の地形、動植物の生態、そしてブナ林で維持されている繊細な生態系のバランスについての展示もある。ユネスコ登録のプロセスについても展示されている。スタッフは、しばしば白神山地の環境や多くの自然活動について、英語で説明することができる。白神山地のハイキングコース、名所、アクティビティ、原生地域でのイベントの詳細が記載された地図とパンフレットが用意されている。他には、藤里およびその周辺地域の街中での活動やイベントについて紹介したパンフレットもある。

世界遺産センターは、いくつかのハイキングコース、体験型アクティビティ、エコツアーの出発地点となっている。英語ガイドを雇ったり、山でのハイキングに関するアドバイスを受けることができる。

入場料は無料で、開館時間は、4月から12月までは午前9時から午後5時、1月から3月までは午前10時から午後4時と短縮されている。また、4月から12月の休館日は火曜日（火曜日が祝日の場合は水曜日）で、1月から3月の休館日は月曜日と火曜日（火曜日が祝日の場合は水曜日も休館）である。